京城日報 朝刊

在支空軍基地の補給强化に狂奔
對日攻勢に米英焦慮

【東京電話】米英の歐洲作戰第一主義は依然重慶、濠洲、ニュージーランドなど太平洋戰域反樞軸戰線の米英に對する不滿を增大せしめ、また米國内においても『アメリカはイギリスに翻弄されることなくアメリカ自體の安全を第一とする政策を樹てねばならぬが、そのためには太平洋作戰に主力を注ぐべし』となす議論が各方面に力を得て來つゝあり、特にソロモンおよびビルマ戰線にて最近頓に積極化した日本陸海空軍の攻勢は濠洲、ニュージーランドの不安增大を來たさせ、米軍首腦部は去る三月廿八日南太平洋戰域の陸海空軍司令官を集めてワシントンに軍事會議を開催、對日反攻の作戰を練り可能な限度において補給の强化に全力を盡す方針を決定した、また他方ビルマルート回復を呼號した英軍の作戰失敗、日本の在支特殊權益撤廢以來の南京國民政府の政治力强化に狼狽した重慶政權はその在米特派使節たる外交部長宋子文、宋美齡を通じて對重慶援助强化を泣訴せしめてゐるが、米國側はこれに對し指揮をして對日攻勢基地たらしめんとする方針により、三月下旬在印米空軍に屬するシエンノート代將の在支米國飛行隊を獨立せしめ米國陸軍第十四航空隊を新設して、シエンノートの指揮下にその獨立作戰權限を確立するとゝもに今回の軍事會議の結果、右第十四航空隊に對して○○台の飛行機を新に增配することゝなり目下すでに空輸中である

これは重慶側が早くからアメリカに對し要求してゐる在支米空軍を五百機に增强する計畫の一部實現を見たものとして注目され、カサブランカ會談の際印支空軍の狀況を視察したアーノルド米空軍司令官の意見に基き、米首腦部がかねて實際に努めてゐた支那を基地とする日本々土の空襲計畫を漸く本格化せんとしつゝあるものと推察される、最近の南太平洋戰線における反樞軸指揮戰の打擊が大きければ大きいほどなほアメリカ側にとつて人氣回復策の一つとして日本々土空襲の可能性は增大して來るわけである

さらにイギリス側の動向を見ると最近のアラカン戰線の敗北にビルマルート回復の希望もなくなつたゝめ、漸く天山南路を通ずる昔の隊商路の復活を考慮してゐる模樣であり、去る三月卅一日の英下院における一議員の質問に答へてロー外務次官は『政府は對露援助の新ルートの建設にあらゆる努力を傾けてをり新ルート計畫の中にはイランからの隊商路も入つてゐる』と答へたといはれる

又重なる敗戰の口實に過ぎないがアラカン敗戰についてタイムス紙は『ビルマ地方を奪回し重慶政權を救ひ出すためには優勢な海軍と空軍力の綜合が第一に必要である以上の兵力が出來上るまではアラカン地方の作戰は飽まで牽制と防禦とを本質とするだらう』と結してゐるが、イギリスとしてもビルマ回復を圖り、重慶に空軍を增强することは念頭を去らぬ一事たるは明瞭であらう

かくの如き米英の支那本土よりする空襲基地とならびに濠洲外相エバツトの米英訪問による泣訴（ニュージーランド國防相フレデリック・ジョーンズのロンドンにおけるニュージーランド空軍要求による南太平洋對日反攻戰勢强化の努力はわが本土敵機空襲の可能性を增大せしめるものである

かゝる熾烈な敵側の空襲企圖に對してわが國土は完璧の軍民防空陣を整備するとともに、わが人的、物的航空戰力をさらに飛躍的に增强せしめ敵企圖を一擧に破摧すべき積極果敢なる大空中進擊態勢を固めよう

井野農相參內

【東京電話】井野農相は十七日午後一時半宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ、［illegible］

斷乎排す共産主義
西外相、中立維持闡明

【バルセロナ十六日同盟】スペイン外相ゴメーズ・ホルダナ伯は十六日コロンブスがアメリカ大陸を發見して歸國した四百五十周年記念祝典に臨み、スペインの外交政策を闡明し、要旨次のごとき演說を行つた

スペインは共産主義こそ世界平和に對する敵として斷乎これに對する戰ひを續けるであらう、スペイン現政府は決していはゆる全體主義に發足したものではなくスペイン固有の思想をその基礎としてゐる、さればスペインはその獨立と名譽のためには一戰をも辭せないが、あくまで中立維持政策をもつて進み、さらに機會さへあれば、世界の平和を實現するに積極的協力を惜まないだらう

英潜水艦發見 最初の爆雷を投射せる刹那の伊艇＝電送

社説
戰時物價對策結論へ

［illegible］はそこに未だ議論の餘地があつたほど四圍の諸情勢がしかく熟してゐなかつたからであると見るべきで、今回政府が決然として戰時物價對策に斷を下したことは蓋し當然の施策といはねばならない。しかも二重價格制と價格報奨制度は理論的にも、又實際論としても當然落ちつくべき結論であつて、もはや議論の餘地なきところである。

三

それにしても、未だ財界の一部には生産增强手段としての物價引上論が低迷してゐるのである。その際政府がともかくも低物價方針を堅持して、適正なる生産者價格を保證しつゝ、需要者價格を現在の價格水準より引上げざる方途に出たことは國民として洵に力强きことゝいはねばならない。勿論この二重價格制は緊要なる戰爭物資並に戰時生活必需物資にのみ適用されるものであるが、これによつて凡ての物價がこれらを中心として安定せる基底に立つことは國民の戰時經濟生活にどのくらゐ强力な動機となるかわからないのである。

四

特定物資に對する價格報奨制度また極めて有效適切なる措置であつて、このことが企業者の增産に對する熱意を刺戟し、その意圖を驅りたてることに十分役立つであらうことが期待されるのであるが、この價格報奨制といひ二重價格制といひ、國家の補償が相當額に達すべきことも此際愼重に考慮されねばならぬ。卽ち生産、需要兩價格差は價格差調整補給金などをもつて賄ふことになる模樣であるがこの國家の補償が無制限とならぬまでも、相當額に達することは國庫支出の增大を通じて循環的に物價を刺戟するやうなことになるとも限らない。從つてこの邊の運用は生産價格の決め方と共に極めて愼重に取扱はねばならぬ。要するにこの決戰物價對策をして實際上、可及的速かに、そして合理的に效果あらしめるためには政府今後の努力に俟つことは勿論、生産者は生産費の低減と生産量の增加に、需要者は消費の規正に一段の工夫を加へ、積極的にこれに協力するの態度を示すべきであらう。

起せ、四つの行動
バー・モ黨首新年の演說

【ラングーン十七日同盟】四月十七日はビルマの新年に當り、この日をことほぐためビルマにおける唯一の政黨たるドバマ・シンエサ聯盟は十七日午前ラングーン市ローウルニハン廣場で新年大會を開催、黨首バー・モ氏は歸國以來初めて演說を行ひ、シンエサ聯盟に課せられた新しい任務を說いて全國卅萬黨員の奮起を促した、演說要旨左の如し

多年われらの宿望たりし獨立も本年中には實現することに決定し本年こそビルマにとつて眞に劃期的な年となるものと信じられるが過去數十年にわたり［illegible］ビルマの獨立獲得のため如何なる鬪爭が行はれたかを思ふ時一入感慨深いものがある、もとより今回のビルマの獨立は全く日本帝國の慨寛と溫い友情によるものである、この日本の友情に應へるためにもドバマ・シンエサ黨員は勿論全ビルマ人は一丸となつて次の四つの新しい行動を起すべき必要があると信ずる

一、國土防衛のために眞に祖國に血を捧げる防衛軍を完備することが第一の要務であり、陸海空軍を大至急組織充實し、獨立國ビルマ防衛の責務を感ずることが必要である

二、ビルマの獨立を實現するためには國土防衛軍とゝもに全國民が勤勞を奉仕し、廢墟と化したビルマ全土を大至急に復興せしめなくてはならぬ

三、前記の二行動に參加し得ない殘された男子および子供も同樣に、新しい國民的仕事の一部分を負擔しなくてはならず、その仕事は爆彈や機關銃の背後にあつて治安を維持し、國法を遵守し戰爭遂行下のビルマ國民として恥かしからぬ矜持を保つことこれである

四、最後に新ビルマ建設に邁進する千六百萬の全ビルマ人が一つの命令、一つの統率のもとに一致結束全國民的團結を强固にし獨立實現、最後の勝利獲得のために全幅的な努力を拂ふべきであり、このことは日本は勿論ドイツ、イタリーなどの諸國が勝利のために全國民があらゆる犧牲を忍んでゐる實情を見ても諒解出來ると思ふ

累々たる"屍の山"
英印軍擊滅に輝く金字塔
インデン奮戰記

【ベンガル灣岸インデン東方〇〇高地にて十七日同盟】チツエの殲滅戰終了後マユ河を渡河してマユ山脈中央部を突破、ベンガル灣岸に達した〇〇部隊はインデンにおいて寡兵よくマユ半島南部の敵退路を完全に切斷し同地附近において敵が精銳を誇る英兵のみで編成された第二師團第六旅團を殲滅し、さらにマユ半島南部から北方へ向け退却して來た英印混成第四十七旅團主力を封鎖線に引つかけて、これをほとんど殲滅するなど赫々たる大戰果をあげた、このインデン附近の戰鬪は敵が火砲、飛行機、裝甲車、自動貨車などあらゆる機械力を綜合的に活用して猛烈に挑戰し來つたに對し、われは自動車はもとより馬もなく彈藥、糧秣、水も乏しい惡條件のもとに必勝の精神力で戰つた實に物質力と精神力との激鬪であり、〇〇部隊長は敵砲彈に負傷の身をもつて終始敢然陣頭に起つて將兵を指揮し糧食、水、彈藥の不足をものともせず凄絶な戰鬪を重ね、將兵また勇戰奮鬪よく皇軍の眞面目を發揮して英印軍殲滅の輝く金字塔をうちたてたのであつた、以下は同部隊のマユ河渡河よりインデンの殲滅戰に至るまでの奮戰記である

〇〇部隊は三月十六、七兩日マユ河東岸ラチドン正面の敵第一區師團第百二十三旅團の主力をチズエ附近において捕捉殲滅し、さらに西方に轉進してマユ半島方面の敵を捕捉殲滅すべく、まづ三月〇〇日夜半、主力は一擧にマユ河を奇襲渡河しマユ半島に進出した、同部隊は翌〇〇日まづ主力をもつてマユ山麓のイワジツトを占領、一部は〇〇附近に集結し〇〇部隊はアテトナンラ附近の敵を攻擊して廿七日午前八時同地西側高地を占領した、この附近の戰鬪において第一線の戰鬪を指導してゐた〇〇參謀は敵迫擊砲破片を二回にわたり受け壯烈な戰死を遂げた、主力はマユ山脈を越えてベンガル灣岸の敵要衝インデン方面へ移行して敵の主力を捕捉殲滅すべく三月廿八日より行動を開始し、〇〇部隊をしてアテトナンラを經て九七九高地の北側の縱部道を山脈西側のイワジツト方面に前進せしめ、〇〇部隊をしてアテトナンラおよび九三八高地を經てマユ山脈西面のキンギヤン西北方一キロの二五〇閉鎖曲線高地に進出せしめ、〇〇部隊をして九三八高地を經て一八四高地に急進出せしめるとともに〇〇部隊は九三八高地よりベンガル灣岸を指呼の間に臨む一八四高地に向つて進出しインデン方面の敵に對し攻擊を準備した、このころわが砲兵隊も九三八高地をよぢ登つて砲を分解搬送し印度洋を眼下に望見しつゝインデンの敵を砲擊してこれに相當の損害を與へた

かくて〇〇部隊は四月二日朝再び行動を開始しキンギヤン附近において急襲殲滅しさらに〇〇部隊は二〇八高地を經て二五一高地の後方よりインデン北方一キロのクリークの線に進出し主力は二〇八高地附近に集結、一部をもつて北方の敵に對せしめ神武天皇祭の四月三日を期して一擧に海岸道路をインデン西北方の要點馬蹄型高地の敵を夜襲すべく〇時十五分將兵一同闇の中で軍旗を奉拜し必勝の信念も固く行動を開始し、折からの暗夜襲く印度洋の怒濤の音にまぎれて企圖を完全に秘匿しつゝ進擊し、途中一部の敵を擊碎、さらに南進してインデン西北方一キロの橋梁附近にさしかゝるや折から宿營中の敵裝甲車部隊を發見、白刃を揮つてこれを急襲殲滅したがこの戰鬪に率先陣頭に起つて奮戰中の久保田中尉および松岡中尉は敵の手榴彈により壯烈な戰死を遂げた、かくして三日午前五時部隊は遂にインデン北方の要衝馬蹄型高地を完全に占領確保した

これと同時に〇〇部隊はインデン北方のクリーク北側ジャングル內に進出し〇〇部隊はインデン東方の高地に向け前進の態勢にあつた

かくしてインデンの敵は完全に北方への退路を遮斷されたため最後の足掻きに必死となり絶對優勢な砲兵力を恃んで馬蹄形高地目がけて猛烈な集中射擊を浴びせ來たり、このため金山砲隊のため包まれたこのとき高橋中尉は敵迫擊砲彈の破片を浴びて重傷を負ひ、軍旗を捧し 天皇陛下萬歲を絶叫しつゝ從容として散華した、しかし軍旗のもと全將兵の士氣愈々振ひ、飽くまで敵擊滅の意氣に燃え立つた、敵は同日十九時にいたり極めて熾烈な砲兵の掩護射擊のもとに同高地を奪取すべく五百の兵力をもつてわが陣地を逆襲して來た、わが部隊は直ちにこれに應戰部隊長自ら拔刀して第一線に突つ込むなど壯烈な白兵戰に移つて手榴彈は頭上に炸裂し壯絶な激鬪を演じた、遂に廿時半この敵を完全に擊退した、敵の遺棄死體は悉く英兵の死體ばかりで敵は英國兵のみの部隊をもつて眞劍に戰つてゐることが頷けた、敵は執拗にも廿二時再び逆襲して來たが、わが方はこれを至近距離に引つけて擊摧した、わが將兵にはこの間ただ一滴の水もなく附近に水の流れはあれども飲水で飲むことが出來ず木の葉や草の葉に宿る朝露を啜つて僅かに唇を濡らし猛烈な咽喉の渇きに苦しみつゝも不眠不休斷乎として同高地を死守死鬪したのであつた

その後〇〇部隊はさらに態勢を整へインデン附近の敵を殲滅すべく準備中五日敵は突如として全部砲火力の集中射擊と發煙彈による煙幕の展張をもつてインデンより北方に向けて必死の突圍を企圖したが、わが方は全火力をもつてこれに殲滅的大打擊を與へてその企圖を完全に挫折せしめた、特に十七時卅分、〇〇部隊は引つゞき同夜このインデンの敵に對し〇〇部隊をもつて東方地區より主力をもつて馬蹄型高地の北方より軍旗を捧じて夜襲を敢行途中敵の警戒部隊の一部を擊碎、六日六時卅分一擧に海岸道路インデン部落の南端およびその東北高地ならびに一二七高地をそれぞれ占領確保し、かくて完全に敵の退路遮斷に成功した

折しも朝霧やうやく晴れんとし累々たる敵屍を踏み越えてさらに封鎖戰の强化をはかりつゝあつた際南方より退却して來たドンベイ區方面最高指揮官敵第二師團第六旅團長カベンディッシュ准將は副官ストラチヤン大尉を隨れてわれに投降し部下の英人兵多數を引き連れて來たり〇〇部隊長と會見をなし所持してゐた小型拳銃を記念品に差出してわが軍門に降つた、その際依然敵は十時三十分ごろより全砲火力を集中し一部の裝甲車および飛行機援護のもとにわが封鎖戰を突破せんと突進して來たので直ちに敵の猛烈な砲擊下に軍旗のもと勇兵よく全力をあげて猛戰激鬪し遂に英國兵の精銳をすぐつた第六旅團主力に殲滅的打擊を與へたこの戰鬪はまさに激戰中の激戰で彼我相亂れて隨所に白兵戰を演じ銃砲聲殷々とベンガル灣に轟き壯絶を極めインデン部落は砲彈のため大火災を起し、これが敵の彈藥集積所に引火して爆音天地を轟かし、彈藥は炸裂し赤、青、橙色などとりどりの照明彈まで四方八方に飛び散り機銃音の連續はさらに凄愴さを加へ、隨所に彼我の混戰亂戰が展開され、〇〇部隊長また陣頭に立つて激戰中、左の腕にまづ砲彈破片創を受け續いて右上膊部に貫通銃創を受けたが毅然たる同部隊長はなほ毅然として指揮をつゞけた、かくて四時間にわたり激鬪の末敵第六旅團を全く殲滅したのである

この戰鬪中敵將カベンディッシュは英軍砲兵が放つた砲彈を受け遂にその場で戰死し綠色の參謀肩章および准將の徽章のついた肩章、銀製の腕輪などがその附近に飛散、僚れを止めた、敵砲兵陣地は彼我の識別もなく盲目砲火を集中したゝめその砲彈により仆れた英兵が相當數に上つたのは皮肉である、この激戰にもかゝはらず陣頭に軍旗を捧持する安田少尉は身にかすり傷一つ負はなかつたのはまさに天佑神助御稜威の力であらう、かくて夕陽やうやくベンガル灣の水平線に沒せんとするころ硝煙も砲の響も全く靜まり戰場には英兵の累々たる死體のほか全く敵影を見なくなつた

一方第六旅團インデン附近で全滅の悲報がマユ半島東南部の第一線にある英印混成の第四十七旅團主力に一度傳はるや俄然同旅團は收拾のつかぬ大混亂に陷り、指揮官以下全軍全く支離滅裂となり北方に先を競つて退却しインデンの一線に强靭な網を張るわが封鎖戰に二百あるひは三百と群をなして次々に捕捉され、かくて第四十七旅團もほとんど大部分が殲滅されてしまつた、〇〇部隊は寡兵よく三千六百ないし四千の英印軍を殲滅するといふ大偉勳を樹てたのであつた、かくて〇〇部隊はマユ半島南部ドンベイク方面より敵を追躡して北上した〇〇部隊と八日午後インデンで握手し、こゝにマユ半島南部の敵を全く殲滅一掃した

敵五千九百を屠る
揚子江下流方面 陸軍三月の戰果

【上海十七日同盟】揚子江下流方面陸軍部隊は引續き蘇淮地區の敵八十九軍ならびに新四軍を潰滅せしめるとともに、これが增援のため東進せる王仲廉部隊を包圍殲滅するなど、敵部隊の蠢動を完膚なきまでに粉碎し、陸軍航空部隊の在支米空軍擊攘戰に呼應し、地上部隊の活躍また目覺しきものがある、三月中の同方面の綜合戰果中主なるもの左の通り

交戰回數 三四四、交戰敵兵力 七二〇〇〇、敵遺棄死體 三六九五、俘虜 一三三六、歸順 五〇〇、鹵獲品 高射機關砲四、迫擊砲四、重機 六三、自動小銃 十二、小銃 一二六八四、拳銃 一六二、手榴彈 一八〇〇、その他彈藥多數

有功章受賞者に賜餐

【東京電話】帝國水難救濟會本年度第一次有功章御授與式は、十七日午後一時半から東京麴町區紀尾井町伏見總裁宮御殿において行はれたが、畏くも伏見總裁宮殿下には午後六時から東京水交社に台臨あらせられ、二等有功章以上本年度受賞者二百七十五名に陪餐あらせられた

波人二百萬を連行
ソ聯の非道 正體暴露か

【ブエノスアイレス十七日同盟】國境問題に關するソ聯ポーランド兩國の紛爭に續きソ聯ゲ・ペ・ウのポーランド軍將校一萬人の虐殺事件が傳へられてゐる折柄ワシントン來電によれば、十六日ワシントンで開催されたカトリツク教會關係者の會合の席上、一出席者は『現在ポーランド人約二百萬人がソ聯へ連れて行かれてゐるが、そのうち百五十萬人は强制的にソ聯に服せしめられ、十四萬人は西阿へ追放の憂目に遭ひ、また約四十萬人は拘禁中である』旨を明かにしたといはれる

孫良誠軍一年間の戰果
敵遺棄屍三千七百

【開封十七日同盟】孫良誠將軍が昨年三月二十二日和平陣營に參加して早くも一年を經たが、同將軍麾下第二方面軍は隴海線歸德北方山東省西南部の戰線、軍隊、匪賊各方面において過去一年間に左の如き戰果をあげた

交戰回數一二一、交戰敵兵力一二〇、〇〇〇、敵遺棄死體三七三四、捕虜二九一、鹵獲品 野砲二、機二一、小銃八四五、同彈一二八四三、手榴彈八七二、その他多數

シリヤ全土に戒嚴令

【イスタンブール十六日同盟】ベイルート來電＝シリヤ政廳は十六日シリヤ全土に戒嚴令を布告した

米、七艦隊を編成

【ブエノスアイレス十六日同盟】ワシントン來電＝アメリカ海軍省は大東亞戰の開始前から海軍力の增强に躍起となり、すでに南大西洋、北大西洋、歐洲、太平洋、西南太平洋ならびに東南太平洋と六艦隊を編成した旨發表してゐるが海軍長官ノックスは十六日の新聞記者團との會見の際『アメリカ海軍には現在七艦隊が存在し、各戰略要域で作戰してゐる』旨言明したが、七艦隊がどういふ配置になつてゐるかは言明せず『各艦隊の名前を全部發表するのが適當かどうかは十分考慮して決定しよう』と述べたが『各大洋毎に艦隊を置いてゐるのか』との質問に對しては『そんなことはない』と否定してゐる

英、重慶間に葛藤
ビルマ敗戰の責任なすりあひ

【盤谷十六日同盟】今次印緬國境アキヤブ北方における英印軍の敗退は、ビルマルートの回復に起死回生の期待をかけてゐた重慶を絶望のドン底に叩き込んでゐるが、この敗戰を繞つてはしなくも英、重慶間で責任のなすり合ひが演ぜられ、雲南國境方面で重慶軍が協力作戰に出なかつた點を英側が責めれば、一方重慶は英印軍の不用意な作戰と、餘りにも脆い敗退振りを非難して互に應酬を繰返し反樞軸側同志の醜い泥試合を演じてゐる、かゝる折柄重慶軍事代表者は十五日記者團會見で『ビルマ奪回は最早不可能である』と大膽率直に絶望感をぶちまけたのち、河邊中將のビルマ方面最高指揮官任命に言及し

日本は司令官を更迭する每に新作戰をするのが常套手段であるから、今後の日本軍の動きこそ最も警戒を要する

と悲鳴を擧げてゐる、一方重慶中央日報も同日の社說で

かくなつた以上は反樞軸側にとり最も緊急なる戰力は日本の後方補給線を破壞するため、空軍力を增强すると同時に、潛水艦を强化することだ、これより以外日本の攻勢を阻止める方法はない、既に日本、支那および南方占領地域の民衆を總動員して資源の開發、戰力の增强に着々と邁進してゐる、若しこの日本の建設を放置せんか、日本擊滅の日は永久にわれ〳〵の手から失はれるであらう

と述べ悲痛な警告を發してゐる

鳴神島近くに米空軍新基地

【ブエノスアイレス十六日同盟】ワシントン來電＝米國海軍長官ノックスは十六日の新聞記者團會見に際し『米國は日本軍の占據してゐる鳴神島に一段と接近した空軍基地を建設した』と言明した

陸軍技術研究會終る

【東京電話】第二回陸軍技術研究會最終日の十七日は午前九時から陸軍兵器行政本部、陸軍航空本部、陸軍獸醫學校、軍人會館の各會場で引續き兵器、航空兵器、獸醫、海運資材の各分科會を開き熱心な研究發表が行はれ午後四時閉會した、かくて去る十四日から十七日まで開催の第二回陸軍技術研究會はその間一千三百餘名の軍官民科學者を動員し、兵器、航空兵器、被服、糧秣、衞生、獸醫、海運資材、建築および燃料の八部門にわたる種目の研究、三百餘件の發表を行つてわが決戰科學陣の眞價を發揚するとゝもに戰力增强に多大の成果を收めてこゝに終了した

陸軍司政長官（十七日）

任陸軍司政長官 農林書記官 伊藤佐

消息

◇岩本秀雄氏（農林局理事官）滿洲材輸入折衝のため渡滿中十七日歸城

食糧の鮮滿交流
滿洲國興農部 稻垣次長視察

滿洲國政府は稻垣興農部次長、農村指導官の一行四名を朝鮮に派遣し春窮期に當面してゐる朝鮮の食糧事情を現地に視察せしめつつあつたが、視察目的を完了したので十七日午後六時半〝のぞみ〟で新京に歸任した、同一行は十二日〝のぞみ〟で新京發、十三日朝入城、總督府と打合懇談ののち十四日忠南道公州郡、扶餘郡を視察、扶餘經由[illegible]に至り、十五日午前附近農村を視察、同夜[illegible]に一泊、十六日朝[illegible]にて打合せ東萊郡、金海郡を視察、十七日朝京城着直ちに總督府を訪れ田中政務總監と懇談、藤田農林局長ら農林當局と打合せの後正午から總督官邸における午餐會に出席し小磯總督と一時餘に亘つて懇談、二時から朝鮮米穀市場會社主催の民間有力者との懇談會に出席し、四時間に亘つて松本朝金聯會長、渡邊農地開發營團理事長、山澤東拓理事、石塚米倉社長、鮮拓理事、矢島市場會社社長、藤田農林局長、清水大佐等官民有力者と自由懇談をなし、午後六時半京城發〝のぞみ〟で新京に歸任した

この間現地視察に加へ小磯總督板垣軍司令官その他中央、地方官民首腦者と打合せ懇談をなしたことは今後の鮮滿間食糧政策が一層緊密な關係に立ち綜合性を深めることを示唆するもので今後の運用に相當な期待がかけられることとなつた

半島農村は起上る
總督の溫い氣持の勝利

稻垣次長は朝鮮ホテルで本視察結果に於ける印象を中心に鮮滿農業關係は〝大陸聯組〟であるとし、その協力體制は全力を擧[illegible]

軍司令官の午餐に招かれたのであるが、席上軍司令官から朝鮮の食糧事情に滿洲が寄與した點につき[illegible]

[illegible]て慶南を視察、慶南は東萊と山容[illegible]りの平原地帶の二ケ所を視たが現在は最も苦しい時期に當り農家で[illegible]は懸命に働かねばならぬ、上ではこれ程心配してゐるのだ、といふ氣持が農民一人々々の胸底に滲透してゐる結果である、滿洲の雜穀が配給されて來るし、總督の溫情を心の糧に麥作もこの分では平年作だと增産を樂しみとしてゐる狀態であつた、この農民をして希望を持たせ明るい氣持で增産に立ち向はせてゐることは小磯總督の溫い氣持の勝利であると私は觀察したのである、その他朝鮮農村の實狀について道路、山の植林、河川の改修の狀態等につき視察したが全く昔日の面影なく、荒れた洛東江は立派に改修されて灌漑に利用され、山もまた活き活きと綠化されてゐるのを見、朝鮮統治卅餘年の苦心努力に頭の下る感がした、半島人も感謝の目をもつてこれを[illegible]

[illegible]動をやり、困難な輸送力の負擔を越えて對鮮供給をやつて來たが、總督、板垣軍司令官はじめ一般民に至までこの樣な感謝の挨拶をされ、我々は一段と鮮滿協力を惜まぬ氣持にさせられたのである、輸送も二月下旬以降は全力を集中し努力したので四月末までの輸送計畫では計畫以上に輸送されることゝなつてゐる、朝鮮農村については第一に地主が農村に歸り資本を再生產に向けねばならぬといふことを切實に感じた、農村には涂りに同じ樣な家屋のみであるが地主の大きい家屋が見出される樣にならぬといかぬ、滿洲地主の殷業生産に協力しつゝある點は遙かによい、第二は最も時期の關係もあつたかも知れないが婦人の屋外勞働である、內地農業が殆んど老人婦人のみで支持してゐることに比較して半島の農業勞働狀況は婦人層においてもつと合理化されねばならぬ餘地が多い、第三には食糧の觀點から農家經濟、冬季の副業、肥料等の綜合見地から云つて家畜が著しく不足してゐる、最も飼料不足によるとは思ふが改善の餘地を殘してゐる、我らとして開拓增肥溜とか朝鮮の歷史的な大きい步みに參考とする點が多いが殖林計畫等には大いに協力を實際願ふことになてをり朝鮮の農村機構再編成に伴ふ開拓民政策とか農業金融に深いつながりを加へてゐる、さらに小磯總督から受けた叮重なる感謝の挨拶に俟つまでもなく鮮滿の食糧交流は勿論、農業施策の細目までその關係は〝大陸聯組〟として益々濃化して行くことになる

經濟部長に專任書記官
本府東京出張所の陣容整備

【東京電話】決戰下內鮮經濟の強化上、本府東京事務所の任務はいよいよ重大となりつゝあるので、井坂所長はかねて東京事務所の人的機構擴充の意向を有し過般本府出向の際これが實現につき各關係方面と協議の結果、今回大體左の如き具體案を決定する運びに至つた

現東京事務所の機構は所長、次長の下に總務、經濟、鐵道の三部[illegible]長を專任とする

一、總務部の總務、調査兩課を一本に統轄する高等官を置く

右の具體的人選については既に經濟部長と鐵務關係官は內定、他は目下銓衡中であるが、右につき井坂所長は語る

決戰下對內地關係の問題が非常に多くなり、現在の機構ではどうしても遺憾の點が多いので早急に強化擴充したいと思つてゐる、本府の方では十分諒として實現に努力して貰つてゐるが何分にも行政簡素化で人員を減らしたばかりであり、贊成ではあるが、人を出すことゝなるとなかなか難しいため今日まで、のびのびになつてゐるのだ、今度の出向で大體決めてゐるから近く具現出來るものと考へてゐる

抑留邦人一萬餘
外務省の調査完了

【東京電話】外務省在敵國居留民關係事務室では最近右調査のうち在米、在カナダに關する分を一應完成し英、蘭、印度に關する方も近く調査完了を見る豫定であるが、今回完了を見た調査によれば

本年一月末現在で在外邦人中敵國に抑留されてゐるものは總數約一萬三百名（內北米約四千人、カナダ約七百人、印度約二千百人、濠洲約三千四百人）集團生活者數は北米に約十一萬人、カナダに約二萬三千人、メキシコに約四千人、チリーに約七百人である、抑留者は北米においては主にルイジアナ州、ニューメキシコ州などのメキシコ國境に近い南部諸州に收容されてをり兵營として建てられたバラックその他に不自由な生活を送つてゐる、ハワイでは被抑留者三百名以外の約十六萬人に上る邦人は比較的自由な生活をしてゐるカナダ殘留の邦人總數は二萬三千五百十二人、內抑留者は六百九十八人で集團生活者の數は一萬九千九百廿三名であり、その集團移住地はロツキー山脈中にあり、農耕、道路修理、建築、その他の勞働に從事してゐる

本社寄託獻金
—十七日扱—

國防獻金

【海軍】▲五十圓京畿道楊州郡金谷國民學校兒童一同▲三十圓江原道鐵原郡鐵原中學校▲三十圓總督府警務局衞生課衞生試驗所火曜會一同▲三十圓京城府旭町二ノ六昭和ビル千葉ヌイ▲七圓四十錢京城府長谷川町第一組第三班一同

累計

【國防獻金】八十八萬七千七百六十九圓三十一錢

【恤兵金】二十三萬四千八百十三圓七十七錢

總合計百十二萬二千五百八十三圓八錢

中央卸賣市場
代行會社新設計畫

京城府中央卸賣市場所屬仲買人組合では、十八日同市場會議室に臨時總會を開催、近く鮮魚出荷統制規則が公布實施された暁においては、自由販賣を許されぬこととなるので、これに備へて現在京城府が直營してゐる中央卸賣市場の代行機關として現在の仲買業者約六十名を打つて一丸とする京城魚類株式會社を設立すべく種々協議した結果、滿場一致右代行會社を新設することを決議し、これが實現方を、副組合長以下役員に一任した、而して代行會社設立と同時に業者の既存店舖、營業權等を新會社に讓渡して府內數十箇所に代行會社直營の配給並に販賣所を設ける計畫であるが、代行會社新設に伴ふ既存業者の補償については京城商工會議所理事、府勸業課長、中央卸賣市場長、業者代表などを委員とする評價査定委員會を設けて補償價格査定に公正を期することになつた、なほ代行會社の資本金は百萬圓程度とし、うち二割を現金、殘り八割は現物出資とすることに內定、代行會社設立と同時に現在のセリ賣制度は廢止することになつた

南海金組總會

南海金融組合では去る十二日南海面會議室に於いて總代九十二名、地方官民多數參席の下に第卅期定期總會を開き決算報告の後組合長評議員、監事の改選があり優良貯蓄組合の表彰式も行つた

日産金と帝發合併後 朝鑛に合併と決定
倍額增資・政府出資二千五百萬圓

[illegible]

方日本産金振興（資本金五千萬圓四千萬圓拂込濟）の帝國鑛發への合併後、同社の二千五百萬圓減資にともない十月一日ごろには右減[illegible]

金鑛警備に調査班派遣

鮮內産金鑛の警備に關する全般的措置を終つた總督府はさきにこれが大綱を發表したが、これに基き實行措置に移り休鑛金山中最大な[illegible]を基礎に近く全鮮に十五班の調査班を出して二ケ月に亘る整備調査を開始することになつた、同時に廿六日第一回評價委員會を開催、基[illegible]

高校、大學豫科長會議

[illegible]

一、高等學校修鍊要綱に關する件
一、高等學校々務組織および報國團機構に關する件
一、寄宿寮に關する件

鮮滿國境警備 林聯明總會

[illegible]

一、京城に[illegible]中央事務所を設置すること
二、內地現地參拜團を派遣すること
三、國境警備隊慰問

等を可決したのち、國民總力朝鮮[illegible]

石田遞信局長

[illegible]

經濟力增強に邁進
五月金融團大會開く

[illegible]中鮮銀總裁議長となつて開催される、式は國民儀禮にはじまり皇軍への感謝文ならびに傷病兵慰問決議、來賓代表の祝辭あり、午後四[illegible]滿洲中銀、滿洲興銀、滿洲金融團代表ほか中國聯銀、蒙疆銀行代表者らの各名士、地元金融團から田中鮮銀總裁、林殖銀頭取以下金融團員など約三百名が參[illegible]定されてをり同日の大會において金融團今後の運營につき隔意なき意見の交換を行ひ朝鮮經濟力の增強に邁進すべき申合せを行ふことになつてゐるなほ同日は大會に先立ち午前八時金融團代表者一同は朝鮮神宮に參拜する

米英の北阿作戰
第二戰線結成が目的

獨ソ戰は雪解けの泥濘期に入り、今や兩軍とも戰線の整備に忙殺されてをり、北阿戰線に戰局の重點が移つた、ロメル軍は現在スーサ、カイルーアンを撤退してビゼルタの軍港並びにチュニスを結ぶチュニジア北端の一線に最後の防禦線を構築して決戰態勢をとつてゐる模樣である

昨秋ドイツ軍が長驅してスターリングラードに迫り、北阿ロメル軍亦エジプト國境を越えてエル・アライメンに達してゐた時、反樞軸側はスエズの危機に直面して全力を北阿作戰に集中した、特にこれは西阿の動搖を防止しがたく

第二戰線結成

に對するソ聯の要求に一應答へると共に國內の不滿を抑へる必要に基くものであつたが、英國政府の意向を代表するロンドン・タイムス紙は『英本土とアフリカ大陸とは反樞軸國作戰の二大支柱である』と稱し、英軍は九月十五日にはトブルク上陸作戰を決行したが見事失敗した

また米國はこの頃よりしきりに西阿、北阿に兵力や兵器を送りはじめ、十月十七日にはアフリカ西海岸の黑人國たるリベリヤに進駐、また同月十二日にはペルシヤ灣の要衝たる英領バーレン島に進駐、同十九日には米軍はダマスカスに到着するといふ狀態であり、エジプトにあるモントゴメリー麾下英領第八軍に對して多數の戰車、飛行機を送つた、かくて九月上旬以來膠着してゐたエジプト戰線に於いて、モントゴメリーが十月廿三日夜總反攻を決行するに至るまでに、總兵力約廿萬、戰車一千台、その他飛行機等多數を擁するに至つたのである、かゝる

兵力の整備を

行ふ一面マダガスカル島に上陸して獨佛關係を牽制してゐたが、十一月五日ロメル軍がマルサ・マトルーを撤退し、リビヤ國境に兵を引いた時、突如として米軍はアルジエー附近數ケ所とモロツコ數ケ所に上陸してダルラン傀儡政權を樹立し、アンダーソン麾下英第一軍も米軍に合流、米アイゼンハワー指揮下にフランス叛軍を合して總兵力卅萬餘と見られ、その後兵力は續々增强された、彼等北阿上陸軍の目的はチュニジヤを攻略してロメル軍の背後を衝くことにあつたのである

これに對して樞軸軍はロメル軍を急遽チュニジヤに撤收する一方、フランスの同意を得て十一月中旬チュニス、ビゼルタを占領しガベ灣一帶の地を確保したが、十一月廿日には英第一軍とチュニジヤ

國境の東方

廿粁のタバルカに於いて兩軍相接し、その後戰局は一進一退して今日に至つたものである

米英の北阿作戰の目的が第二戰線の結成にあることは明かである

そして彼等が聲を高くして第二戰線の實現を宣傳したにも拘らずソ聯はこれを默殺した、こゝに米英の第二戰線の本質が理解されるのであつて、對ソ援助といふ意味、延いてはヨーロッパ戰局の將來の發展に對する一つの見透しの根據を得るのである、アフリカにおいて彼等が呼號する第二戰線なるものは、明らかにアフリカ、西阿における米英勢力の確保に過ぎず、あはよくばトルコ、バルカンを通じても、それは

ソ聯を援助す

るといふ意味からではなく、ヨーロッパにおける彼等の喪つた地位を回復しドイツの支配を覆へすといふことが主たる目的である、かゝる目的に對して北阿戰線の動向は極めて重要視されるのであるが、それはアフリカが地中海、西亞並に印度に出る最も安全なルートであるといふことによつて理解される

現在アフリカ橫斷路は三つある

第一はダカールよりモロツコのアガヂールに至る自動車道路を利用し、アガヂールよりチュニスまで鐵道によるルート、第二はシエラ・レオーネのフリー・タウンから

鐵道と自動車

路を利用してアルジエリア北海岸に出るかないしはニジエリヤ（ナイジヤー）のラゴスから同じく鐵路と自動車路を經て同じくアルジエー方面に出るルート第三はカメルーン（佛）のデューアラからコンゴー河とナイル河を利用し、途中道路と鐵道を利用してエジプトに出るルートである、これらのものは戰前までさほど大した輸送量を持つてゐなかつたが、軍用路として極めて重要であり第一、第二の道路の如きサハラ沙漠を橫斷する大[illegible]のアスファルト道路であり、飛行機により食糧、ガソリン等を補給しつゝ相當量の物資を送り得るのであつて、第三のものは『アフリカのビルマ・ルート』として有名である

北アフリカ作戰の重要意義は實にこのアフリカ橫斷路の存在によつて現實のものとなつてゐるのであり合衆國よりケープタウンを迂廻して

西阿方面に出

るに現在約二ケ月を要するが、このアフリカ・ルートによると時間は半減されるのであつて北阿作戰の結果如何によつては米英の地中海および西亞に對する進出は著しく强化されるであらう、しかしながらなほ彼等の計畫遂行には難關を來さしめるところの三つの要素が存在する、すなはち第一のものは、南太西洋が北太西洋に比して安全であるとはいへなほ獨潛艦の集團作戰、所謂デーニツツ攻勢の可能性があること、第二のものは

英帝國の心臟

部ともいふべき印度洋地域に多數の米軍を入れることは英國にとつて堪へ難いこと、第三のものはたとひ樞軸軍がアフリカから兵を引くやうなことがあつても、それは却つてヨーロッパ自體の戰略的まとまりをつけることになりひいては逆にトルコより西亞方面への睨をきかせ、獨ソ戰の現實的一翼として有利な條件で、この方面の作戰を可能にすることである

隨想錄

春ともなれば、銃後の緊張した生活の傍らにも櫻の花は咲く、これを通りすがりに見て樂しむゆとりはあつていゝ▲然し『今日は日曜だから家族づれでお花見をしよう』といふ氣持ちが起つたときには、前線の勞苦と、銃後の現狀がどの程度に緊迫して居るかを考へて、おのが心の懈怠を叱らねばならぬ▲內地では警戒警報が發令された場合と否とに拘らず、婦人達はモンペを脫がぬといふが、男女共に着流しで步くのを恥ぢる程に戰爭をわが身のものとして生きてゐるのだ▲戰に前線と銃後の區別がなくなつてゐる以上、警報が發令されないからと云つて〝平常〟が生活の中へ歸つて來たのではない。從つて長閑なお花見などがあり得る譯はないのである▲折角咲いた花を徒らに散らせたくない氣持ならば、その一輪を封じた慰問文を、家族總動員で書いて兵隊さんのところへ送る心がけを持ちたい▲それでもなほ、お花見をするお金と暇がある人達は、慰問袋を作るもよく、皇軍勇戰のおかげで、國土をいさゝかも荒されることなく、櫻も、その他の花もみごとに咲いたのだから、その歡びを記念して、お花見に費ふつもりの金で國債を買ふといふこともよろしい▲大きな庭園に櫻をいつぱい咲かせてゐるのであつたら、白衣の勇士を招待して、茶會か、歌か俳句の會を開くことは許されたる觀櫻會であらう。

文人報國會の役員顏觸決る
會長は矢鍋氏

十七日京城府民館で擧行の〝朝鮮文人報國會〟發會式の席上、會長には前總力聯盟文化部長矢鍋永三郎氏を推戴したが、その役員については矢鍋新會長から次の通り指名發表した

◇理事長（辛島驍）◇常務理事（寺田瑛、佐藤武雄、兪鎭午、寺本喜一）◇理事（香山光郎、佐藤清、[illegible]、西村公[illegible]、[illegible]、柳致眞、崔載瑞、杉村紘一、百瀬千尋、山田凡二、寺田五柳子、芳村香道、菊池月日子、道久良、白山青樹）◇【部會】小說戲曲部（部會長柳致眞、幹事長牧洋）評論隨筆部（部會長崔載瑞、幹事長平沼文甫）詩部（部會長杉村紘一、幹事長杉本長夫）短歌部（部會長百瀬千尋、幹事長末田晃）俳句部（部會長山田凡二、幹事長門脇白風）川柳部（部會長寺田五柳子、幹事長岡本信也）◇【事務局】事務局長（寺田瑛）總務部長（芳村香道）出版部長（菊池月日子）事業部長（道久良）審査部長（白山青樹）

なほ顧問、參與及び各部會の幹事、事務局の主事、書記その他役職員については近く理事會を經て決定の筈である

[illegible]歌壇

人らみなしめやかに座につきにけり君が御骨をただ前にして　京城　澤森　妙子

春來れば桑の花咲けるふるさとのかの野路通ふ遍路なつかし　同　篠　生

そのかみのわれを恨みし人の顏昨夜夢に見ぬ疲れゐるにけむ　元山　久保　[illegible]

春の宵客去りしあとのさびしさにひとりしづかに吸がらを燃す　三和　成田　[illegible]

【雜詠】四月廿日（火）締切

不連續線
この頃

今は、街の舗道も、研ぎすまされたやうに美しい季節で、暖かいといふには、風のほしさを思はせる程、晩春から初夏への移り變りの感ぜられる爽やかな時である。

街路樹の白い肌を幹から根へ辿つて行くと、可愛い新芽がちよつぴりと覗いて、その木の內部には、冬から蓄へられて來た營養作用と同化作用が、陽と共に息吹きを取返した形に見える。

今、人の世界にも、生き甲斐を燃えさせる時である。

輕演劇專門の新生劇團
靑山哲氏が結成

各種の演劇組織だけは持つてゐながら何故か輕演劇專門の劇團が缺けてゐた朝鮮演劇界に今度朝鮮樂劇團の主宰者靑山哲氏が同樂劇團の姉妹劇團として輕演劇を主とした『新生劇團』を結成、近く京城で旗擧げ公演を催す筈だが日取りの關係で地方巡演を先にして廿日頃から發足する

同劇團の出演者の顏觸れは往年の半島新劇に活躍した孫一平を中心に、若手どころを集めたもので、文藝演出陣にも張鳴岩氏等が當る筈で、娛樂に明朗健全を特に要望してゐる折柄でもあり、その活動は期待し得るものである

文化だより

◇佐藤九二男氏（洋畫家）梨花女子專門學校に奉職、美學、美術史、實技を擔當

文化
起上る農村（下）
香山光郎

郡守たちも大變熱心でした。私が會つたのは高山江西郡守、大平龍岡郡守の二人だけでしたが、いづれも張り切つてゐて、まるで命がけの人たちのやうでした。何しろ供出だけでも大變なのに、それに配給のことがあるでせう。郡守さん當腳絆で、郡農會のトラックで月の半分は驅け廻つてゐるさうです。他の職員も同樣に忙しいでせうが、郡守がこんなに忙しい責任の重いポストだとは、私は今まで知りませんでした。

私は郡守が告辭を述べるのを拜聽致しましたが、小磯總督のお氣持が、少くとも郡守までには徹底してゐるやうでした。面職員や地方の主なる人々にまで郡守ほどの理解と氣魄が行きわたつたら、朝鮮は確かに面目を一新すると感じました。

もつとも日向あれば陰ありで、いゝことばかりではありませぬ。民間にはまだ取り除かなければならないものもあれば、もつと知らせ、もつと徹らせなければならないこともありました。聖戰の目的や、必勝の信念や、供出配給の趣旨や、農民の前途の希望や、半島人に對するお上の氣持や、まだ一般に徹底してゐない向きもあるやうでした。これに對しては、手が廻らぬなどといつてゐる場合ではないのだから、當局や聯盟における一層の考慮と努力が必要だと思ひます。

しかし春です。冬の寒さは、いづれは去るべきものです。必ず良き朝鮮になることゝ信じます。

登記公告

[illegible]

忘るな！けふ十八日

けふ四月十八日、一億國民が忘れようにも忘れられない恨みの日だ

〝本日午後零時卅分頃敵機數方向より京濱地方に來襲せるもわが空地防空部隊の反擊をうけ逐次退散中なり〟と昨年のけふ東部軍司令部から發表されたのだ、あれから僅か一年、民防空陣の備へはよいか！昨年のけふ川崎、横濱地方では敵機來襲とともに軍民一體、水も漏らさぬ警戒陣を張り猛烈な反擊を加へ阻塞氣球をあげ、高射砲陣地は一齊に猛烈な彈幕をもつて邀へ民防空陣も隣組、警防團、消防隊など平素の訓練にものをいはせ退散せしめる戰果をあげたのだ

またこの日半島でも朝鮮軍防衛參謀談を發表し

われ〳〵は待つあるを恃むのみ、好敵御參なれ、何時でも來いといふ構へで萬全を期してゐる、二千四百萬諸君安んじて可なり、まさいざといふ時には平素の訓練の成果を十分に發揮してデマに動かされることなくやつて貰ひたい……

を發表し儼然たる我が陸海空軍の存する限り敢て恐るゝに足らず、恐るべきは油斷なり……我が半島國民防空陣の威力を發揮すべきは正にこの秋なり

引緊めよ民防空陣
虎視眈々の敵機反攻を打挫け

と儼然たる半島防衛の鐵壁を告げ流言蜚語を戒めた、これとともに總督府防空本部からも〝恐るるに足らず〟と、鄭防衛長談

と、民防空の戰士を激勵し全半島は完璧の防空陣を強化したのだ、鬼畜米機は國民學校を掃射したり、小さき漁船まで狙つたのだ、だが勇敢なる内地の防空戰士は悉く敵に體當りして未然に防止したり敵機の撃退を残してゐる、今年こそ反攻の年だ、と豪語する米國は今年もまた虎視眈々とわが本土を狙つてゐるのだ、何時半島にも敵機が侵入するかもわからないのだ二千四百萬の民防空陣の備へはよいか、花に浮かれて油斷するものはないか、いざ決戰の今年こそ全力を擧げて空への關心を高め戰力の増強に起ち上らう、われに不敗の構へあらば敵機何者ぞ、恐るるに足りないのだ

君の仇はきつと討つ
米機犧牲の少年に捧ぐ慰靈祭

【東京電話】油斷はないか心に、裝備に、眈々としてわが本土を狙ふ敵機の來襲必至と見られる今日再び一億の腦裡に昨年の狂的盲爆の追憶が新しく憤激となつて蘇つて來た鬼畜の如き米爆擊機の機銃掃射を浴びていたいけな學童を犧牲にした東京〇〇國民學校ではあの日の痛憤やるかたない光景を寸前に目擊した職員はじめ全學童たちにとつて一しほ斷腸の思ひだ『あの日以來片時も忘れることの出來ない憎い〳〵アメリカの飛行機僕らはきつと〳〵友達の仇を討つて見せます』と全校一丸にこり固まつた戰意と敵愾心に沸き立つてゐるがこの忘れ得ぬ日を再び迎へて米英必殺への固き決意を嫉き心に誓ひ合ふとともに尊い犧牲者石井出巳之助君の靈を弔ふため十八日午前九時から同校講堂に厳粛な一周年追悼會を擧行

先づ先生生徒一同芳林寺に墓參を行ひ、午後は法要と櫻井少將の追悼講演會を開くことになつてゐる、機銃の掃射を避けんとして無念にもその一彈を腹部にうけ仆れた石井出少年（當時高等科一年）が尊い犧牲と散つた同校西側校舎階下教室の入口廊下には今もなほ床板にしみ込んだ血痕が痛々しくもくろずんで數々の彈痕と共に敵機の殘虐ぶりを物語つてゐる

この日この時この衝擊をうけた全學童に對しこれは生きた教材として殘り爾來『學友の靈に捧げよう』の合言葉をそのまゝ全學童は勉學に體位の向上に鋭意精進し眠つてゐた同年級の敵愾心を焔と燃えたゝせてゐるのだ、今年同校を卒業して就職した卅二名の學童のうち十五名が航空關係會社に入り敵機擊滅の相談生産に日夜精進を續けてゐるである、また陸海軍への志願者十八名のうち大半は少年航空兵への熱烈な志望者である事實は何を語るか『敵には敵を』これから敵機潰滅の要諦であることを誰教へるともなく感得したからではなからうか

これが米軍用機
立川飛行場で展示會

[illegible]の姿をハツキリみせようと陸[illegible]空本部では南方戰線で鹵獲した米軍用機十機の展示會を十七日から立川飛行場で催した、展示された米機は米自慢の『空の要塞』ボーイングB―一七Eをはじめ同じくB―一七D、グラマンG二十一A、水陸兩用機ダグラスDC三、輸送機マーチン一三九WH三A、爆擊機ロツクヒードハドソン、三型爆擊機ダグラスA二〇A、攻擊機ブリユースタF二A二、ペツフアロ一戰鬪機、カーチスP四〇E戰鬪機などで、陸海軍部隊、同所學校關係者、内務省防空關係者、文部省關係者が廿二日まで見學するが、とくに一般參觀希望者は適當な引率者があれば廿日同飛行場受附に申込めば見學が許される

【寫眞＝は空の要塞ボーイング機を見る陸軍將兵（於立川飛行場）―陸軍省檢閲濟】

南方地域との電報取扱擴張

【遞信省發表】南方諸地域における帝國との電報の取扱ひは相ついで擴張せられつゝあるが十九日よりさらにバリ島のシンガラジヤ、比島諸島のダグペン、オロンガポ、タルラツク、ロベス、グワグワ、サンミゲル、ベリツクノ、ダエト、ナガ、ソルソコン、スリガ、カガヤンの各地とも電報の取扱ひが開始されることになつた

料金はバリ島はセレベス、ボルネオと同樣本文五字まで一圓四十錢以上五字以内を増す毎に八十錢、比島諸島はすべて均一で五字以内一圓八十錢、以上五字以内を増す毎に六十錢である

さあ全額消化だ
國債、各道の割當決る

大東亞戰爭國債四百七十三萬圓を廿日から五月四日まで全鮮一齊に賣出すが、配布高の約七割を消化する全鮮主要都市廿三府邑及び各道別配布高左の通り（單位圓）

全鮮主要都市別　京城一、六二六、〇〇〇、仁川八四〇〇〇、開城四五、〇〇〇、淸州一四、七七五、大田二六、三五九、群山三五、五九〇、全州二五、一六五、木浦四〇、五三〇、光州三八、二九〇、大邱七五、五〇二、釜山三三八、五〇〇、馬山二七、五〇〇、晉州二〇、八四〇、海州三三、八六八、平壤二二八、二二八、鎭南浦三二、一五三、新義州六五、七〇〇、春川一八、三五〇、元山八三、二五〇、咸興八二、九〇〇、淸津一二九、九一〇、羅津一六九〇、城津三五、一八〇計三一二四、六七〇

各道別　京畿一、七六四、〇〇〇忠北六一、〇〇〇忠南一三二、〇〇〇全北一八四、〇〇〇全南二七〇、〇〇〇慶北二八九、〇〇〇慶南五一六、〇〇〇黄海一六一、〇〇〇平南三四五、〇〇〇平北二四二、〇〇〇江原一四七、〇〇〇咸南三二二、〇〇〇咸北二九八、〇〇〇計四、七三〇、〇〇〇

作家の現地報告
本社後援で各地に開催

朝鮮總力聯盟及び朝鮮文人報國會では本社後援のもとに南方從軍作家火野葦平、上田廣、井上康文氏らの現地報告講演會を開催するが、講演日程左の通り

廿八日釜山、卅日京城、五月一日平壤、四日咸興、八日新義州

輝く赤十字魂

戰場の花と散つた從軍看護婦吉川まさきさんの、輝かしき赤十字魂！婦人俱樂部五月號に發表、感涙の讀物として評判です

戰果の擴大と共に大東亞の建設が着々と進められるとき國民文學[illegible]小說『大いなる祭』原稿未着につき本日休載

軍援後援會
財界有志が設立

【東京電話】軍人援護運動の強化促進をめざし財界人二百五十名を發起人として準備中の軍人援護後援會は諸般の準備も整つたので、十七日午前十一時から財界有力者百五十名參集帝國ホテルで設立發起人總會を開催した、まづ座長井坂孝氏から設立經過を報告、全員規約を承認、實行委員長ならびに委員の互選を行つた結果、委員長に日銀總裁結城豐太郎氏、委員に池田成彬、井坂孝、片岡安、中川末吉氏ら十二氏が決定、結城委員長より全國事業會社、銀行などに入會協力を求める挨拶を行ひ、幹事を委囑のゝち、奈良軍人援護會會長から感謝の挨拶があつて閉會した、同會は各事業會社、銀行などを會員とし、會員は今後五年間毎決算期毎に利益金の一千分の三を支出（五年間の總額四千萬圓）し軍人援護會の事業資金として醵出せんとするものである

寄附　京城漢江通一二ノ一二五八　朝迎正雄さんは十七日金廿圓を元町一佛教慈濟醫院に寄附した

粧ひも瀟洒に
鐵柵に代つて總督府の石垣

片つぱしからこはしはづして御國に捧げた總督府の鐵柵の跡に、瀟洒な石垣の一部がこのほど見事に出來あがつた、取りはづし工事を始めたのが去る三月初旬だつたから、わづか一ケ月半ぶりに成しとげた電擊的建設だ、どつしりした花崗岩に美の極致を盡した石垣は間々に石柵を巧に結び張つて、こゝから總督府の構内が人の眼に映し出されると　いふちつとも重苦しくない　あざやかな仕組みで、その側を通る人々の足どりは聲の鋪道に一しほ輕い、工夫次第で金屬、鐵材のかけ替へぐらゐは何時でも間に合ふ〟これはあの宏大な鐵柵をりつぱに石材で作り建てた本府が銃後に訓へたいやうな言葉でもあらう、さあ、供出しよう、獻納しよう、金屬をわれらも總督府に負けずに――【寫眞＝完成近い總督府の石垣】

半島の慢性脾腫
東亞醫學會で研究發表

【東京電話】大東亞醫學の創成を通じ共榮圏内各民族の學問的交換連繫を目指す第二回東亞醫學會總會は日本、滿洲國、蒙疆、中北支のほか新に泰國、佛印からも代表の參加を見て外地代表約百名出席の下に東大醫學部大講堂で開かれた、先づ第一日の十七日は午前九時から開會、會場には會長林春雄博士、同幹事宮川米次博士以下大東亞共榮圏各地代表參集、林會長起つて現在の總力戰に醫學界の持つ役割の極めて重大なることを強調する挨拶あり、最後に先月十八日逝去した前東亞醫學會々長森島庫太氏の靈に謹んで哀悼の意を表したいと述べれば總員起立して嚴かな默禱を捧げた

次で宮川幹事長より會員は總數千六百餘名に達したこと、第三回總會は南京で開催するに決定した旨の經過報告があつたのち最後に中國中支分會首席代表褚民誼氏外地會員を代表して挨拶を述べ、午前九時五十分から北島多一博士（北里研究所長）座長となり特別講演に移つた

先づ千葉醫大教授赤松茂氏が起ち『酸素の特殊性について』と題して講演、次で京城帝大教授伊藤正義氏の『朝鮮における慢性脾腫』について特別講演が行はれた、さらに神戸病院長高田蒔氏を皮切りに十數氏が約八分づつ一般講演を行つて午前の日程を終つた

かくて一同は帝大校内第二食堂で同仁會々長の招待午餐會に臨み午後一時再開、臺北帝大教授澤田平十郎氏、泰國醫大教授リ・シブヤツト博士の特別講演が行はれ、次で午前同樣一般講演に入り午後五時總會第一日を終了

筆を劍にいざ戰はう
決戰へ半島文人起つ

既報の如く決戰必勝の牢固たる[illegible]を文筆で顯現、戰ふ文學報國[illegible]立するため強力な文化力を[illegible]て大東亞圏内から敵米英的[illegible]もつあらゆる唯物文化を驅逐[illegible]戰完勝に邁進せんとする朝鮮[illegible]報國會は、從來の文學五團體[illegible]合して十七日午後一時半から[illegible]館に於いて力強い新發足を[illegible]この日田中政務總監は寸暇を[illegible]て會場に臨み、文人への熱[illegible]國を綴る別項の如き祝辭を[illegible]また朝鮮軍井原參謀長も來[illegible]て來場、祝辭を述べたのち[illegible]戰爭の現況の一端を說いた[illegible]大東亞戰爭はいよいよ深[illegible]となつて來た、同時に我[illegible]一日と堅固確實となつた[illegible]全戰線に亘る第一線の皇軍[illegible]は武力戰には萬端の準備[illegible]確固不動の構へで連勝を[illegible]

【寫眞＝府民館における文人報國會結成式―壇上は祝辭を述べる井原參謀長】

[illegible]「文」を作成して昭らか[illegible]國席の井原參謀長は第[illegible]代つて謝意を述べ、必[illegible]この盛んにしてを頼母[illegible]の決意を第一線將兵に傳[illegible]た

宣言

[illegible]

昭和十八年四月十七日　朝鮮文人報國會

皇軍感謝決議文

[illegible]

昭和十八年四月十七日　朝鮮文人報國會

皇道文學確立へ
報國會發會式　田中總監祝辭

[illegible]絶對不動の大東亞共榮圏[illegible]半島より世界に指示し得[illegible]學者諸君の蹶起に期待す[illegible]なるものがあり[illegible]總督賞の制定を見、半[illegible]による烈々たる愛國の至[illegible]る國語文藝作品を得まし[illegible]後に半島に於ける皇道文[illegible]第一歩であると信ずるの[illegible]すが、こゝに於いて本日[illegible]半島に於ける文學者諸君[illegible]大なる責任を痛感せられ[illegible]命を擲つて尊皇愛國の志[illegible]てられ文學をもつて米英[illegible]進され朝鮮文人報國會設[illegible]完徹に遺憾なからしむる[illegible]してやみません、一言祝[illegible]す次第であります

昭和十八年四月十七日　政務總監　田中武雄

帝國水難救濟會有功章御授與式

【東京電話】帝國水難救濟會本年度有功章御授與式は十七日午後一時半から麴町區紀尾井町伏見總裁宮御殿において擧行、會長松平賴壽伯以下關係役員參列、畏くも總裁宮殿下より國際汽船社長牧野元氏ほか十六氏に飾版、勳銀總裁西野元氏ほか百三十八氏に一等有功章、御法川三郎氏ほか百八十五氏に二等有功章、伊藤博精公ほか二百六十一氏に三等有功章、元三菱重工業社長斯波孝四郎氏ほか四百九十一氏に名譽會員章をそれ〴〵御授與遊ばされた、なほ總裁宮殿下には午後六時から東京水交社で二等有功章以上の本年度受賞會員三百六十二名に賜餐あらせられた

この身君恩に報ぜん
半島對象者から初の志願兵

[illegible]として、やがて召されるのびてゐる、話題の主は[illegible]部東海面倉洞一〇四七崔[illegible]保長男崔仁[illegible]君で、同[illegible]歳の時、郷里龍源學校在[illegible]により反國思想が培はれ[illegible]運動をつゞけてゐたが、[illegible]年七月遂に檢擧され、[illegible]十二日淸津地方法院檢事[illegible]猶豫の恩典に浴するや、[illegible]大なるに感泣し自責の念[illegible]がごとく殉國の火の玉と[illegible]かなり、去る八日羅南師團兵事部で行はれた陸軍志願兵銓衡試驗に應募受驗したところ、みごと甲種合格十七日羅南兵事部から通知があつたものである、同君はこゝに重ね重ねの皇恩に感激、滅死奉公を誓つてゐる

少年保護記念式典

【東京電話】決戰下二度目の少年保護記念日を迎へ財團法人保護協會では大政翼贊會の協力の下に司法省、情報局の後援で全國的に少年保護運動を展開したが、記念日の十七日午前十一時から司法省構内刑務協會で林、宮二兩樞密顧問官、小原、小山兩元法相をはじめ長島大審院長、松坂司法次官その他在京司法保護事業關係者約七百名參列して記念式典を擧行、協會長岩村法相の訓辭奉讀、少年保護報國の精神昂揚に關する告辭があり、一同少年保護記念日の意識を深めて同十二時半閉式した

第二日の十八日は午後一時から錦田共立講堂で少年保護母の會を催し一般家庭に呼びかける

青島でも木造船に大童
六月初の進水式

【青島十七日同盟】造船報國に一億國民が擧げて協力するとき華北では本年最初の木造船〇隻の竣工を急いでゐる、このうち最大の木造船を建造してゐる青島工廠では木橋工廠長以下全員打つて一丸となり夜に日をついで工を急ぎ華北における第一船竣工の榮譽を獲得せんものと前進してゐる、この結果第一船〇百トン級大型木造船は五月一ぱいに竣工、六月晴れの進水式を擧行することになつた

遞信功勞者表彰

【東京電話】二十日第十回遞信記念日を迎へる遞信省では本省をはじめ貯金局、地方遞信局および海務局でそれ〴〵記念式を擧行、部内の勤續、非常災害、職務執行上の功勞者ならびに發明、改良、考案者等の表彰式を行ふことになつてをり、今回遞信大臣より表彰されるものは中央、地方を通じて合計七百八十一名である

話題特急

☆……昨年は落馬してとんだ厄に遭つた下飯坂平南知事さんに今度は春とともに幸運がめぐり來つて本年度早々四月の貯蓄債券で一等當籤千五百圓の幸運が舞込んで來た

☆……謹嚴國潮な當の下飯坂さんは『いや、思ひつかなかつたが調べてみたら確に一等當籤なんで自分ながら驚いたよ、もちろんこの幸運を私すべきではなく前線將兵の勞苦を偲んで陸海軍に全部お贈り致すとにしました

☆……と十七日朝鮮軍司令部愛國部を通じて陸軍へ一千圓、海軍武官府を通じ海軍へ五百圓とそれ〴〵國防獻金の手續をとつた

ラヂオ 18日

朝 六・三〇ー『生を樂しみ死を恐れず』高島米峰 2 春の小鳥▲七・三〇管盤▲九・〇〇勝利の記錄（錄音）第七十韓

晝 〇・三〇軍歌と吹奏樂『防空の歌』扶桑合唱團▲一・〇〇ー放送劇『夜』高山德右衛門 2 長唄『綱館』吉住小太郎ほか、3 浪花節『日柳燕石』（國民浪曲當入選作）京山若櫻

夜 六・〇〇お話『防災とこども』陸軍少佐岡本敬次郎▲七・二〇ー大東亞に呼ぶ『アメリカの國民性を衝く』鶴見祐輔、2 週間戰局▲八・〇〇舞台中繼ー帝國劇場より『香港海戰前』島田正吾ほか▲九・〇〇ー（城）歌唱指導『半島 青年の歌』（城）放送小說『[illegible]』洞 大[illegible]、2（城）[illegible]▲九・四〇（城）半島科學界の新しい任務（鮮語）安東赫

迷子

金井光子（當年四歳）●特徵は男装のもので頭を偖男の子に似た髪型をして、薄茶色の毛糸織トツクリ型のジヤケツを着た下に赤色の毛糸織パンツのまゝ下駄を履いた姿で十六日午後二時頃から本町四丁目中心地附近で遊んで居る内に迷子になりましたので、すが御氣付きの方は左記へ御通知下さいます樣願ひ上げます。

京城本町四丁目一〇〇番地（松田精米所） 電話本局二、九二五番 金田大潤

夕刊
京城日報
ワグナー

※虎視眈々、本土を狙ふ敵機※

在支基地に備へよ

猪突盲目の米人氣質

【南京十六日同盟】大東亞の各戰線において潰敗を喫したアメリカが戰爭第三年を總反攻の時期と豪語し、優勢なる航空勢力に物をいはせて空からの對日反攻を企圖し、虎視眈々としてわが本土爆擊の機會を覗つてゐるが、アメリカの戰略態勢の現狀をもつてすればわが本土の爆擊には幾多の困難が伴ひ、これを決行するには異常な決意を必要とするだらう、すなはち北方のアリューシャンは無敵皇軍によつて必勝鐵壁の陣容を固めてをり東太平洋よりの敵空母による對日空襲は制海、制空權を掌握するわが圏内を突破せねばならず、あへてこれをなさんとすれば事前にわが監視網に引つかゝりあへなき最期を遂げるのが關の山であらう、かくて最後に考へられるのは敵の對日侵攻基地としてその地理的、戰略的見地より支那大陸を選びそこを基地とする日本々土爆擊が豫想されるが、敗戰に焦慮するアメリカ國民の鎭靜剤とその宣傳效果を狙つて敵アメリカが四月十八日前後を期して支那を基地とするわが本土爆擊を企圖してゐることは容易に想像される、しかも敵にその決意さへあればこの事實は決して不可能なことではなく、今こゝに重慶空軍ならびに在支米空軍の戰力を解剖して對日空襲の可否について檢討を加へよう

一、重慶空軍　支那事變當初ソ聯機を主體としてゐた重慶空軍は獨ソ開戰とゝもにソ聯機の入手は全く不可能となり、昭和十六年末には既にその第一線空軍としての能力を全く喪失した、しかして重慶空軍はその結果實戰に適し得ぬ運輸、輸送、練習機二、三百を有するのみで活動は殆ど停止したが、その後大東亞戰勃發と同時にまづ操縱、機關、通信等基幹人員養成のため訓練生を數次にわたつてアメリカに派遣するとゝもに米機の入手による空軍樹直しに躍起の努力を續けた、その結果昨年六、七月頃米機若干を入手しまた遣米人員の歸國によつて漸くその第一線を補充しなんとか飛行行動をなし得るまでに漕ぎつけた、すなはち昨年十一月の武漢、運城出擊はその現れである、現在重慶機は性能、戰技ともに二流の域を脱せず、戰鬪部隊もピー三〇を主體とし參戰要域の防空と日本軍の占據地區内の遊擊に終始するが落ちでわが荒鷲との交戰など到底期待し得るところではない、しかして最近は只管戰力保存に汲々とし奥地に閉塞してわが攻擊には一機も姿を見せない

二、在支米空軍　在支米空軍は大東亞戰爭直前のアメリカ義勇飛行隊に端を發する、昨年六月ビルマ作戰に參加潰滅したこれら義勇飛行隊は七月三日在支米空軍として獨立して日本本土攻擊の機をつかまんと昨年七、八、九の三ケ月間盛んに中支占領地域に出擊したが、さらに本年三月十日アメリカは在支空軍を師團に昇格、第十四陸軍航空部隊として印度航空隊の傘下よりステルウエル麾下の獨立航空隊に改編せしめ支那奥地におけるアメリカの對日戰爭指導方針をそのまゝ反映せしめんとした、これはアメリカの對日戰爭指導性を獲得せんとしたものであるが、アメリカの支那を基地とする日本本土爆擊の企圖はこの時期をもつて第一歩を踏み出したものと見てよい

三、日本本土空襲の公算　在支米空軍の勢力は現在明確にあるが、さらに一日のわが奧陸攻擊に際し敵ピー二三型戰鬪機と空中戰を演じた例に徵してもその勢力は漸次前線に移動してゐることは明白で敵の意圖にはあなどり難いものがある、しかしてアメリカの對日空襲には次の三方法が考へられる

イ、在支米空軍の最優秀機を以てすれば北九州は楽に爆擊圏内に入る、但し北九州往復には十八時間以上を要し燃料を十分積込めば爆彈搭載量は極めて制限されるのでその效果的な爆擊は至難とされてゐる

ロ、次は昆明その他奧地飛行場を飛び出し、隘路は湖南江西以東の第一線基地を利用する方法であるが、これは隘路わが監視の間隙を狙つて敢行するもので相當の危險性を伴ふことはいふまでもない

ハ、第三は往復とも前線基地を使用する方法で常にわが監視下に曝され危險度の最も高いものである、しかしこれにより有效な爆擊も可能で敵としては最も切望するところであらうが、これには固より死の覺悟を必要とする

しかし空襲が如何に困難であるかは昨年四月十八日アメリカ空母より放たれた陸上機數機のうち一部が僅かにわが上空に達し、さらにそのうち數機は海中に突込み一部が漸く支那大陸に辿りついたことを想起しても明白である

もつともアメリカ人の猪突的盲目的ともいふべきヤンキー氣質は必ずしも理窟通りにゆかない、昨年日本空襲に際し彼らは日本の防備について何も知らされず恰も演習に出るやうなつもりで命令通りやつてのけた、したがつて在支米空軍に新たに入隊した米操縱者は同樣に何も知らされず盲目的猪突性を何時何處で發揮するか判らない、この點大いに警戒すべきであるが、わが在支航空部隊の鐵壁の護りは彼らをしてわが本土に一指だも染めさせるものではなく進んで奧地空軍基地に進攻し、殘餘の勢力を殲滅するまでは執拗かつ果敢なる攻擊を試るべく鐵石の決意を固めてゐる

地中海に戰鬪態勢

伊、シチリヤ サルヂニヤ等に萬全布陣

【ローマ十六日同盟】ムッソリーニ首相は過般ヒトラー總統との會見結果に基き、いよいよ地中海方面に萬全の戰鬪態勢を整へるに決定した樣子で、イタリー政府は十六日附官報をもつて次の布告を發表した

各戰線にわたるイタリー戰鬪部隊總司令官ムッソリーニ首相は今回シチリヤ島、サルヂニヤ島ならびに附近の諸島嶼を戰鬪地區に編入した

樞軸軍、一大反擊か

燃料補給の惱み解決

チユニジヤ

【ベルリン十六日同盟】ドイツ軍事專門家筋はチユニジヤ戰局につき十六日次の如き見解を表明した

チユニジヤ戰線を繞る決戰は今始まつたばかりだ、現在樞軸軍は山岳地帶の有利な地形に布陣し極めて有效に防衞戰を展開し得る立場にあるのみかその裝備も頗る優秀である、過去數ケ月間樞軸軍の唯一の惱みは燃料の補給であつたが、現在ではこの問題も殆ど解決されてゐる、樞軸軍が目下確保してゐる地域はチユニス、ビゼルタを基點とし南北約百五十キロ、東西約百キロにわたつてゐる、反樞軸軍の戰力については米國第五軍はすでに滿足な作戰を行ひ得ぬ狀態にあり、モントゴメリー麾下の英國第八軍は沙漠戰用の兵器に偏重の不足を感じてをり、至急補給がない限り大規模の作戰は遂行出來ない

【ストックホルム十六日同盟】前線報道を綜合するにペジヤ東方地區およびメジエス・エル・バブ地區の反樞軸軍は十六日猛烈な豫備砲擊のゝち總攻擊を展開、山岳地帶の困難な地形を圍して激戰が展開されたが、ペジヤ地區の樞軸軍は陣地を死守して頑強に抵抗、英軍およびフランス叛軍の混成部隊に大損害を與へて擊退した、またメジエス・エル・バブ西北方のジエベラン地區でも死鬪が展開され樞軸軍は陣地を持するモントゴメリー軍のため壓倒されて一時は包圍の危險に陷つたが、巧妙な機動戰を運用して陣形を有利に轉じ十六日朝を期して猛反擊を開始、逆に山岳上の一戰略據點を完全に奪取した模樣だ、かくて十六日の戰鬪は反樞軸軍の大敗をもつて幕をおろしたが、樞軸軍は奪取した據點主要陣地を利して猛反擊を企圖しゐる模樣で、目下兵力整備に主力を傾注してをり、再び緊迫した戰機の胎動が濃厚に感ぜられるに至つた

伊軍スーサを撤退

【ローマ十六日同盟】イタリー軍司令部はチユニジヤの樞軸軍がチユニジヤ南方百キロのスーサを撤退した旨十六日發表した

波將校一萬を虐殺

ゲ・ペ・ウの魔手暴露

獨電

【ベルリン十六日同盟】ドイツ赤十字社長ザックス・コーブルク・ゴータ公は十六日附をもつて國際赤十字社に對しソ聯のゲ・ペ・ウのため虐殺されたポーランド將校一萬人の屍體が發見された事實について調査を要請した

ドイツ側の發表によれば亡命ポーランド政權は十六日特に聲明を發表し國際赤十字社その他の公正な國際機關による調査を要求、事態は重大化し、反ソ感情がある

【ストックホルム十六日同盟】ドイツ軍當局が十五日發表した將校を虐殺したと發表した右報道は歐洲各國に異常な反響を惹起し、特に英國政府は反樞軸陣營の足並が一段と亂れるのを懸念し、首相チャーチル、外相イーデンが十五日亡命ポーランド政權の首相シコルスキーならびに外相ラチンスキーを午餐に招致、懇談を遂げたが、ロンドン來電によれば亡命ポーランド政權は十六日特に聲明を發表し赤十字社その他の公正な國際機關による調査を要求、樞軸陣營に深刻な打擊を與へるのではないかと觀測される

モスコー來電によればソ聯情報局も十六日聲明を發表してドイツ軍當局の報道を否定したが、ドイツ政府は斷乎國際調査によつて眞相を全世界に闡明する意向で、萬國赤十字社に調査を要請したと傳へられる

大西洋岸鐵の防壁

獨、要塞完成を報道

【ベルリン十六日同盟】ドイツ軍當局は十六日英米の侵攻に對するドイツの防壁たる大西洋岸要塞の完成を報道、ノルウエーの北端からフランス海岸に至る要塞線の完成をもつて歐洲大陸は完全に防衞されたと述べたが、右は以下の如くである

大西洋岸要塞は一九四〇年西部要塞線の構築に從事したトツド工作隊がジークフリードの一環として建設したもので、要塞は各所にわたつて互に連絡し、立つた總監をなし自然の要塞線がすでに存在してゐるため上陸が困難だからフランス海岸の防衞のやうな歐洲大陸の要所々々は完全に攻防力はジークフリードに比べるとその後の實戰の經驗を悉く取入れ防禦設備、兵器とも飛躍的改良が加へられてをり、抗戰出來るやう彈藥食糧を豐富に貯藏してあるばかりでなく毒瓦斯の攻擊も完全に封じ得るやうな構造になつてゐる、さらに全體の構成は空軍と密接な連絡がとれるやうに出來てをり、あらゆる點で世界最強の要塞線となつてゐる、從つてサン・ナゼールのやうな上陸企圖は最早繰返すことは絕對不可能だ、この工事にはトツド工作隊約十萬のほか外國勞働者多數が從事したが外國勞働者の協力ぶりは概して滿足すべきものがあつた

要塞線よりも遙かに強化されてゐる、またこの要塞線は前後左右からの攻擊に耐へ得るやうになつてをり、假令一要塞が孤立しても相當長期にわたり押へてある、またこの要塞線は單に防禦だけを目的とするものではなく同時に多數の攻擊據點をもつてゐる、例へば潛水艦格納庫の如きはその好

增産兵器の誕生

生産も決戰だ（6）

聯隊砲……、最大限度の力を出して……大東亞戰の……（本文判読困難）

第三回大陸連絡會議

廿一日、京城で開催

日程、出席代表決る

大東亞戰爭の進展に伴ひ一層緊密な連絡をはかり綜合的に經濟の大陸諸地域關係を緊密化をはかり第一回大陸連絡會議は昨年……京城にて開かれ、第二回北京……へることゝなつた、中心題目は各地の實質なる狀況を相互に把握し大陸關係の紐帶を更に強力ならしめる根本方策から、各軍要物資、鐵礦石、石炭、糧食、勞務その他各般に及ぶ交流相互補充關係を深化する細目、またこれを具現するに相互援助を效果あらしめ、戰力增强となる如く交通運輸の綜合強化を期した實行計畫とで、決戰する大陸の體制は本會議によつて劃期的に強化され、然も實踐力を強化し遂に具體性を持つことになる、參加者は華北、滿洲、蒙疆、關東州に各地域軍代表に中央政府からは企畫院、大東亞省、內務省がオブザーバーとして出席、幹事役たる朝鮮は小磯總督はじめ田中政務總監を委員長とし、關係局課長が出席することゝなつてゐる

會議日程

第一日　會議は總督府第一會議室に廿一日午前九時半開會、國民儀禮の後新貝司政局長から會議日程の説明あり會議に入る、まづ朝鮮田中政務總監、關東局總長代理伊藤司政部長、滿洲武部總務長官、華北鹽澤公使、蒙疆厚和公使の演述でそれぞれ各地狀況の說明がある、午後一時半總督官邸に總督午餐會、二時委員會を再開、四時前後の懇談、七時朝鮮ホテルに總監招宴で第一日を終る

第二日　廿二日午前九時半再開幹事會に入り關係官も出席し所要の連絡打合せを行ふ、十時總督官邸に首腦部の懇談、正午朝鮮軍司令官各邸の午餐會、二時委員會を再開、經濟を勝きて五時閉會する

出席者

滿洲國　武部總務長官、古海總務廳次長その他二名

華北　北京大使館鹽澤公使、曾波經濟部長、小林交通部長、氷巨書記官、薮岡主計課長その他六名

蒙疆　張家口大使館出張所岩崎公使、橋揚經濟部長、薮岡政務課長外一名

蒙疆自治政府　武内總務廳長外四名

關東州　關東局　伊藤司政部長、塚本事務官外一名

關東軍　池田少將、小尾大佐外二名

駐蒙軍　木村中佐

北支軍　中村中佐

オブザーバー出席者　【大東亞省】竹内總務局長、佐々木書記官外一名【企畫院】秋永第一部長、村山第三課長外一名【内務省】新居國土局長外五名

朝鮮總督府　小磯總督臨席し田中政務總監、江口總務、新貝司政上海拓産の各局長（以上委員）水田財務、穗田農林、丹下警務、山田鐵道、石田遞信の各局長、信原殖産局勅任事務官、兵頭企畫部長、山名書記官、服部外務課長（以上委員會出席者）

幹事會には右のほか林務、山地商工、木野燃料、堀川鐵鋼、山岸糧政、八木警務、西田海軍、田邊運輸の各課長が出席する

各方面を視察

なほ會議中朝鮮事情を紹介するため道府高松國民學校、志願兵訓練所、昌德宮（秘苑）を視察、會議終了後には二班に分け次の通り視察する

獨用出席者をはじめ約

第一班　金剛山、天山、興南（獨名）

第二班　水豐ダム（古海次長、秋永部長等十五、六名）

食糧難に狼狽

米、委員會設置

【ブエノスアイレス十五日同盟】ワシントン來電＝アメリカの膨大なる軍備充實計畫は國民生活の各方面に支障を來たさしめ、特に食糧不足の折柄、軍隊の食糧消費が議會でも問題となり、目下上院では戰爭調査委員會を設置してこれが實情調査に當つてゐる

高速度國道建設

調査委員會を設置

【東京電話】大東亞戰を勝ち拔くために陸運輸送路の整備擴充は喫緊の急務となつてゐるが、內務省國土局ではこの陸運非常體制の根幹をなす高速度國道建設に乘出すべく實行機關として高速度國道調査委員會を設置し來月十日第一回の打合會を開いて具體的方針を練り可急的速かにその實現をはかる、この調査委員會は國土局をはじめ內務省土木出張所、關係都市などの點に力を注ぎ大體本年度は

一、高速度國道沿道の經濟產業開發狀況の調査

一、道路の構造および橋梁の荷重調査

一、國道路線の設定個所の調査

一、建設工事實施力の調査および施工技術の速成

をもつて構成し調査事項別に部會を設け部會には委員のほかにそれぞれ專門委員を置き綜合的研究を行ふのであるが調査研究は專ら國道建設に伴ふ經濟的關係の調査ならびに高速度交通路の實施に關する綜合的の研究を行ふ方針である、なほ現在各種の事情から見て最も自動車交通の重大性を通感してゐる京阪神が重點的に着手の對象となる模樣であるが、この研究の成果によつては永年の懸案である東京－福岡間の專用自動車國道實現にも一層の拍車をかけることにもなるわけで今後の調査委員會の活動には多大の注目が拂はれてゐる

バルカンを望まず

ソ聯、第二戰線に微妙

【ストックホルム特電十五日發】對ソ問題に關する米國の動きを見るに、現在ではチユニジヤ戰局と歐洲戰爭に忙殺されて對ソ問題はこのところ一寸閑散の感がある、尤も東部戰線は既に長期にわたつて膠着狀態にあり、米英側は現在では東部戰線に大した興味を感じてゐないらしく、專ら新戰線の解決を考へてゐる模樣だ、然しソ聯も依然として米英による第二戰線の展開を熱望してをり、北阿戰爭の開始によつて焦點をチユニジヤに牽引したことは大した注意を拂つてゐたが、尤も反樞軸軍の歐洲大陸への上陸をソ聯が熱望するといつてもバルカンへの侵入は眞向から反對であり、米英によつてバルカンにおける自國權益が侵害されることを極度に阻止しようとしてゐるやうだ、又現在のソ聯としては米英と共に戰後問題を論じようとする氣になつてゐないことは明かである、ルーズベルトは今日までチャーチル、スターリンの兩者を混へた三首腦會談を提唱して來たが、スターリンはその都度かかる國際會議への出席を拒否して來た、ソ聯の意圖は東歐において英國が東歐弱小國家群に對する優柔策に干渉するであらうことを嫌ひ、又英國もソ聯の膨脹政策は望んでゐない、然しともあれソ聯の人氣は米國におけるよりも英國人の方がよく、同樣にソ聯でも米國よりも英國に對して好意を示してゐるのは事實だ

獨空軍クバン地區猛爆

【ベルリン十六日同盟】獨軍當局は十六日正午東部戰線ならびにチユニジヤ戰線におけるドイツ空軍の活躍につき左の如く發表した

十五日彈力な獨空軍部隊は、クバン地區の赤軍部隊に對し反復爆擊を加へ、地上部隊に有效な掩護を與へた、敵はこれがため物的人的に大損害を蒙つたが、特に戰車、重火器の損害は甚大であつた、また十五日獨空軍は東部戰線各地區において敵後方兵站線を爆び、多大の戰果を擧げた

太平洋の危機

米上院議員指摘

【ブエノスアイレス十三日同盟】ワシントン來電＝西南太平洋戰域に對する軍用機の增派問題を繞るマッカーサー及び濠洲政府とワシントン軍首腦との對立は米國議會方面でも重大視されてゐるが、民主黨上院議員アルバート・チャンドラーは十六日次の如く聲明した

余は近く議會に對して議會が太平洋における戰況の推移に一層關心を寄せる必要のあることを指摘する方針である、太平洋戰域における米國軍の地位は必ずしも芳しからず、われわれはこの方面における危險に目を蔽ふわけにいかない

重臣懇談會

時局に就き説明

【東京電話】政府は本年第一回目の重臣懇談會を十六日午後首相官邸に開催、若槻禮次郎男を除き岡田啓介大將以下のかつて首相たりし六氏ならびに原樞密院議長を招待して政府側より東條內閣總理大臣兼陸軍大臣、谷外務大臣、賀屋大藏大臣、嶋田海軍大臣、鈴木國務大臣兼企畫院總裁および星野內閣書記官長、森山法制局長官も出席し東條內閣總理大臣その他より時局に關し説明を行ひ懇談ののち晩餐をともにし午後七時半散會せり

情報局發表（十六日午後）

消息

◇東條正平氏（朝鮮鐵道社長）十七日『あかつき』で入城

◇岩下雄三氏（前京城師範校長）十七日『あかつき』で……

◇水越實美氏（……）任務のため……